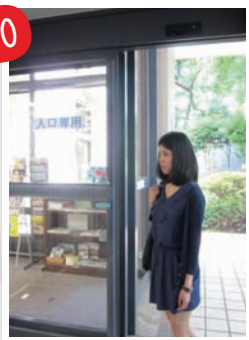




# ある学生の一日を通してトショカンのウラガワを紹介します。

8:50



1限が休講だったから2限まで図書館で過ごそうと。

## トショカンのウラガワ1

閉館準備を担当しています



普段心がけていることは?

利用者の皆さんに、よりよいサービスを提供できるように、スタッフ間のチームワークを良くして協力しあって作業に当たっています。また、利用しやすい環境づくりも心がけています。

学生に一言

スタッフに気軽に声をかけてください。どんな図書館を利用してください。

9:00



そういえば課題で本を読むように言われていたんだって! OPACで検索したら女子大にあった。取り寄せよう。

## トショカンのウラガワ2

資料の配送をしています



普段心がけていることは?

事故を起こさないように、時間を守るようにしています。

学生に一言

本を大事に使ってください。

11:30



図書館をブラブラしていたら…あ、新着図書コーナーにこんな本入ってた。借りようっと!

検索用データを作成しています

## トショカンのウラガワ3

学生に一言

普段心がけていることは?

利用者の皆さんのために仕事をしているということです。カウンターに出ている職員と違い、裏方で専門性が高く、品質と納期を求められる仕事のため、担当内だけで話し合っていると蛸壺化しがちです。機会があれば図書館を訪れ、利用者の皆さんのために仕事をしているということを感じるようにしています。

私たちは、利用者の皆さんの資料検索の時間を短縮するためにデータ作成をしています。時間が許すときは、図書館や書店の棚を眺めて、検索で「味わう」ことの出来ない醍醐味、「偶然の出会い」も味わって欲しいと思います。

購入資料を選定しています

## トショカンのウラガワ4

学生に一言



普段心がけていることは?

私たちの選択によって学習院大学図書館の蔵書構成が決まるため、大きな責任を感じています。専門書は学部・学科図書室に任せ、大学図書館では専門書・学術書の範疇に収まらない多彩な資料を選定するよう心がけています。

資料を納品しています

## トショカンのウラガワ5

学生に一言



普段心がけていることは?

通信、物流を担っている責任を日頃から感じています。そのような中で、これまで培ってきた信頼を失わないよう、確実な配達と交通安全を心がけています。

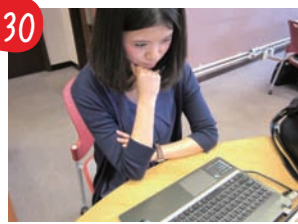
メールも大変便利ですが、一方で気持ちの伝わる「手書きの文化」も大切に思っています。ぜひ、親御さんに1通手紙を出してみてください。

14:40



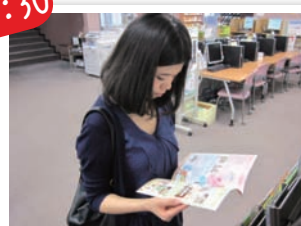
4限のゼミで図書館の人が来て資料の調べ方を教えてくれた。データベースって便利だなあ。

16:30



レポートを書くために、図書館の3Fに行こう。あれ? OPACが使えない!

17:30



復旧したので、レポートを書く。疲れて息抜きに館内の「来ぶらり」を手にとった……意外に面白い!

21:00

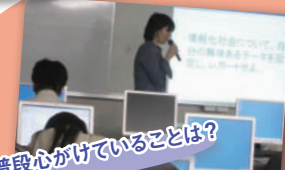


気付いたら21時だ! 帰ろうと。

図書館ガイダンスを担当しています

## トショカンのウラガワ6

学生に一言



普段心がけていることは?

できるだけわかりやすく、役立つ内容になるように心がけています。



困ったときは大学図書館? 階下ファレンスカウンターに来てください。

図書館システムを管理しています

## トショカンのウラガワ7

学生に一言



普段心がけていることは?

図書館システム担当の仕事の1つに、システム障害の対応があります。障害が発生した際は、原因を冷静に考え迅速に復旧できるように心掛けています。



学生のみならず、使いやすい検索システムを提供できるように頑張ります。

来ぶらりを作成しています

## トショカンのウラガワ8

学生に一言



普段心がけていることは?

気軽に手にとって楽しく読んでもらえる広報誌の作成を常に目指しています。



今まで様々なテーマで広報誌を作成してきましたが、それすべて図書館を使ってほしいから。もっともっと、図書館を使ってください!

閉館準備をしています

## トショカンのウラガワ9

学生に一言



図書館スタッフを支えています

普段心がけていることは?

大学図書館の予算、統計を扱っているため数字の正確性に常に意識を払っています。

図書館を利用すると学生生活が豊かになります。ぜひ図書館を利用してください。

大勢のスタッフが図書館のサービスを支えています。みなさんの来館をお待ちしています。



## 図書館内で聞きました！！ 携帯予測変換機能篇

自分の携帯電話・スマートフォンを使って平仮名の「と」を入力した際に予測表示される単語の上位3つを、館内の学生10名と図書館スタッフ17名に聞きました。さて、編集委員の期待通り「としょかん(図書館)」が表示されることはあるのでしょうか…？

### 上位ランキング<sup>!!</sup> ※「と」や「という」などの助詞は除いて集計

#### <学生>

- 第1位 「東京」
- 第2位 「途中」
- 第3位 「どう？」

「図書館」は  
ランク外!  
残念…

#### <図書館スタッフ>

- 第1位 「図書館」
- 第2位 「登録」
- 第3位 「東京」

「図書館」が  
堂々の  
第1位!

おまけ

「トレード」  
「当日」  
「取り急ぎ」

証券会社のビジネスマン  
のような単語を出現させ  
た方がいました。若いの  
にしっかりしています!

「料」

昨日の夕ご飯  
でしょうか?

「鳥の日」

ケンタッキーのバイトの日、  
とのこと。隠語ですね。図書  
館でもデータ作成部門では資  
料のことを「現物(ゲンブツ)」  
と言うことがあります。

ご協力いただいた方々、ありがとうございました!! 皆さんは、どんな単語が出てきますか?

## 学内の研究者が作成した論文がオンラインで閲覧できます

平成24年4月から学習院学術成果リポジトリを公開しました。これは、学校法人学習院において作成された研究・教育活動の成果物を学内外に無償で発信、提供するサイトで、オンラインで閲覧することができます。本文全文を公開するためには、執筆者(著作権者)からの許諾が必要になるため、まだまだ公開している数は少ないですが、許諾作業を随時進めていますので、どうぞご利用ください。



Information



連載 第5回<sup>+</sup>

人に自分の本棚を見せる機会、意外とないですよね。ちょっと恥ずかしいけれど自慢したい、わたしの本棚。今回は、キャリアセンターの及川さんにご自身の本棚を紹介していただきました。

### 「部屋と本棚と私～本棚とともに自分も成長～」

キャリアセンター  
及川 清治

本棚は本をしまう棚ですが、私の本棚は7ブロック中、3ブロックが本棚、残りの4ブロックは雑貨が目一杯収納されています。その理由は、買い過ぎ、そして何より本に興味を持ち始めたのが遅かったということです。

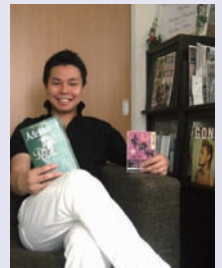
幼い頃は、「はらぺこあおむし」や「まんが 人物日本の歴史」などを良く読んでいたようですが、成長するにつれて、絵のない活字だけの本は、あまり読まなくなってしまいました。そんな私に再び本を読むきっかけを与えてくれた本が、親友の薦めで何気なく読んだ「人を動かす(デーブル・カーネギー著)」です。この本によって私は、人と良好な関係を築く大きなヒントを得たと感じています。



「人を動かす」を筆頭に私の生き方に影響を与えた本たち

そして、私が圧倒的に夢中になり、全19巻を一気に読み終えたのが、「水滸伝(北方謙三著)」です。志を掲げた漢(おとこ)たちの生き様を描き、特に戦の場面では、鳥肌が立つほど興奮しました。人が何のために生きているのか、生きていく上で重要なことを学んだ気がします。

私の人生に影響を与えてくれた本は、再び読み返せるよう、お気に入りの本棚兼雑貨の収納にしまっています。これからも本と共に私自身が成長していきたいと思います。いつか本当の本棚になる日を目指して。



読むことで大きな学びがあった「水滸伝」「人を動かす」とともに

来ぶらり No.90 2012年10月1日発行

学習院大学図書館 発行責任者: 高楚利彦 編集委員: 瀬戸山雄介・内藤沙織  
1階貸出・返却カウンター ☎ 03-5992-1009 (直通) 内線 2397 2階レファレンスカウンター ☎ 03-5992-9249 (直通) 内線 2395・2396  
☎ 03-3986-0221 (代表) 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

「来ぶらり」のバックナンバーは  
(<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/collection/library/raiburari.html>) で公開しています。